

2012年1月20日

各位

株式会社電通国際情報サービス

ISiD、教育分野の IT プラットフォーム構築を目指すプロジェクトチーム 「教育ラボ」を立ち上げ

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、資本金:81億8,050万円、代表取締役社長:釜井 節生、以下 ISiD) のオープンイノベーション研究所は、教育分野における IT プラットフォームの構築を目的とした実証実験プロジェクトチーム「教育ラボ」を立ち上げました。

プロジェクトの立ち上げに先立ち、活動の第一弾として株式会社私塾界(以下私塾界)と共同で、教育について広く討論する教育番組「エデュセッション」の Ustream 配信を開始し、また、塾や出版社、教育関係者を対象としたコンソーシアム「エデュケーション」を立ち上げました。

教育ラボでは、教育に関わる様々な立場の方々との交流を通じ、次世代の教育を支える IT の在り方を検討し、実証実験を通じてその実用化を目指します。

■背景と目的■

経済協力開発機構による国際学習到達度調査^{※1}の結果から日本の子どもたちの学力低下が指摘され様々な教育手法が検討されてきました。2011年4月に文部科学省は、国際競争力を高める施策の1つとして、教育現場での IT 利活用を前提とした「教育の情報化ビジョン^{※2}」を発表しました。

また、東日本大震災の津波被害により、教材や教科書が大量に消失し、教育の再開に時間がかかった事実を受けて、政府や民間主導によるデジタル教材の普及活動が加速しています。

ISiD が 2010 年 10 月から約 1 年間にわたり教育関係者や学習塾の経営者など約 200 名に行った調査の結果、電子黒板やデジタル教材を導入しても利用されない現状や、指導者側の IT リテラシーの問題など教育現場の抱える課題が明らかになっています。これらの問題や課題を踏まえて、次世代の教育を支える IT の在り方を検討・検証し、その実用化を目指すため、教育ラボを立ち上げました。

■活動概要■

教育ラボでは、学校、塾、出版社、保護者など、教育に関わる方々が交流、議論できる場を提供し、そこで生まれたアイデアと IT を組み合わせることにより、新しい教育環境の実現を目指します。活動の第一弾として、約 2,000 社が購読する業界唯一の塾経営専門誌『月刊私塾界』を発行する私塾界と共同で、教育について広く討論する教育番組「エデュセッション」および教育関係者を対象としたコン

ソシアム「エデュケーション」を立ち上げました。

今後、教材コンテンツ管理機能、学習管理機能、人と人を結ぶソーシャルネットワーキング機能などを有する教育プラットフォームの実現、実用化を計画しています。

1)「エデュセッション」について

様々な分野の専門家や各界の著名人を招き、教育をテーマに対談する教育 Ustream 番組です。東京大学大学院で教育学を研究する傍ら、勉強を教えない新しいスタイルの学習塾を運営する株式会社プラスティーの代表である清水章弘氏が司会を務め、各界著名人のゲストとともに日本のこれからの教育について対談します。

エデュセッションは、エデュケーションとセッションを掛け合わせた ISID の造語です。

<教育番組「エデュセッション」概要>

番組名: これからの教育をつなぐエデュセッション～東大大学院生と教育の未来を熱く語る～

Ustream チャンネル: <http://www.ustream.tv/channel/i-edusession>

放送日: 第3月曜日 12:00 から生放送 (上記 URL から放送済みの動画をご覧ください。)

司会・進行: 株式会社プラスティー 代表取締役 清水章弘氏

企画・運営: 株式会社私塾界、ISID オープンイノベーション研究所

演出・撮影: ギガビジョン株式会社



「エデュセッション」初回風景

ゲスト: 志茂田景樹氏(左)と

司会の清水章弘氏(右)

2)「エデュカッション」について

IT を活用した次世代教育の実現に積極的な塾や出版社、教育関係者を対象としたコンソーシアムです。本コンソーシアムは定期的に討論会を開催し、毎回異なる切り口から次世代の教育と IT について議論します。

2011 年 11 月から 12 月にかけて、「デジタル教材の著作権管理」、「学習管理と学習意欲の向上について」などのテーマで討論会を実施しました。

エデュカッションは、エデュケーションとディスカッションを掛け合わせた ISID の造語です。

※1 国際学習到達度調査は、経済協力開発機構（OECD）が OECD 加盟国の 15 歳児を対象として、国際的な生徒の学習到達度調査を目的として実施される。読解力を中心分野として数学的リテラシー、科学的リテラシーの 3 分野が調査され、3 年ごとに実施されている。

※2 「教育の情報化ビジョン」(文部科学省、2011 年 4 月 28 日)

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/04/_icsFiles/afiedfile/2011/04/28/1305484_01_1.pdf

【本件内容に関する問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス オープンイノベーション研究所 教育ラボ担当 関島、武田

TEL:03-6713-6098 E-Mail:g-inolab-edu@group.isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス 経営企画室 広報担当 清水、李

TEL:03-6713-6100 E-Mail:g-pr@isid.co.jp

*本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

・オープンイノベーション研究所について

ISiD が 2011 年 4 月に設置したオープンイノベーション研究所では、実験段階にあるものも含めた様々な先端技術の実用化に向けて、企業や教育機関などと協働し、技術研究やサービス開発に取り組んでいます。「未来の街づくり」「ソーシャルビューイング」「次世代教育」などをテーマに、各分野のスペシャリストと共同でアプリケーションのプロトタイプ開発や実証実験を推進しています。

・株式会社私塾界について

私塾界は、『月刊私塾界』をはじめとした各種書籍の発行にかかる編集・制作・出版、塾向け経営情報の提供、および学習塾経営者、従業員向けの各種セミナーの企画・運営を実施しています。『月刊私塾界』は 1981 年に創刊され、業界唯一の専門紙として 30 年以上発行されており、全国で 2,000 社以上の企業に購読されています。

・株式会社プラスティーについて

プラスティーは 2008 年に、当時東京大学在学中だった清水章弘氏が設立した、勉強を教えない新しいスタイルの学習塾です。私立学校や青森県内の教育委員会と協力した学習支援や、独自の教育システム「プラスティーメソッド」を活用した学習コーチ事業、家庭教師事業等を行っています。

<電通国際情報サービス (ISiD) 会社概要>

社名	: 株式会社電通国際情報サービス (略称: ISiD)
代表者	: 代表取締役社長 釜井 節生
本社	: 東京都港区港南 2-17-1
U R L	: http://www.isid.co.jp
設立	: 1975 年
資本金	: 81 億 8,050 万円
連結従業員	: 2,204 人 (2011 年 3 月 31 日現在)
連結売上額	: 602 億 3,200 万円 (2011 年 3 月期)
事業内容	: 1975 年の設立当初から顧客企業のビジネスパートナーとして、コンサルティングからシステムの企画・設計・開発・運用・メンテナンスまで一貫したトータルソリューションを提供してきました。IT Solution Innovator をビジョンとし、金融機関向けソリューション、製品開発ソリューションをはじめ、グループ経営／連結会計、HRM (人事・給与・就業)、ERP、マーケティング、クラウドサービスなど、幅広い分野で積極的な事業展開を図っております。